

1. 科目名 (単位数)	ソーシャルワークの理論と方法 I (4 単位)	3. 科目番号	SSMP2157 SNMP3357 SCMP2157 SBMP2157 SPMP2157 SSMP3157 PSMP2457
2. 授業担当教員	藤島 薫		
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ	5. 開講学期	春期・秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本科目は、「ソーシャルワークの基盤と専門職」で学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。 特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）と、様々な実践モデル及びアプローチについての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術を学習する。また、ケアマネジメントや集団を活用した支援、コミュニティワーク等の理論と展開方法、専門職に必要な、スーパービジョンやコンサルテーションの専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士及び精神保健福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。		
8. 学習目標	下記の目標を達成することが期待される 1. 人と環境との相互作用に関する理論とミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。 2. ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。 3. ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。 4. コミュニティワークの概念とその展開について理解する。 5. ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	課題 1：ソーシャルワークの過程についてまとめなさい。 課題 2：コミュニティワークの過程についてまとめなさい。 A4ワープロで作成、2,000～3,000字程度。 授業のなかで確認テストを行う。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 『ソーシャルワークの理論と方法（共通科目） 最新 社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座共通科目⑫』中央法規出版、2021 年 1 月		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・5つの目標について理解し、説明することができたか。（知識・理解） ・5つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践） ・5つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） ○評定の方法 レポート課題（25％）定期試験（50％）、受講態度（25％）による総合的評価		
12. 受講生へのメッセージ	1. 遅刻、欠席のないようにする。やむを得ず欠席する(した)場合は速やかに書面で届け出る。 2. レポートの提出期限を厳守する。提出期限後の提出は減点します。 3. 私語や居眠り、学習のテーマ以外の作業、携帯電話の使用、その他授業の妨げとなる行為は、平常点より減点します。 4. 教室内の仲間とはお互いを尊重しあうようお願いします。		
13. オフィスアワー	初回の授業で通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション ソーシャルワーカーが学ぶ理論	事前学習	教科書第 1 章（1～9）を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 2 回	第 1 章第 2.3.4 節システム論、生体学理論、バイオ・サイコ・ソーシャルモデル	事前学習	教科書第 1 章（10～27）を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 3 回	第 1 章第 5.6 節ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク、ソーシャルワークの目標と展開過程	事前学習	教科書第 1 章（28～41）を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 4 回	第 2 章第 1.2 節ソーシャルワークの過程ケースの発見とエンゲージメント	事前学習	教科書第 2 章（42～57）を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。

第 5 回	第 3 章第 1.2.3 節ソーシャルワークの過程アセスメント	事前学習	教科書第 3 章 (58～75) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 6 回	第 4 章第 1.2.3 節ソーシャルワークの過程プランニング	事前学習	教科書第 4 章 (76～93) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 7 回	第 5 章第 1.2.3 節ソーシャルワークの過程支援の実施とモニタリング	事前学習	教科書第 5 章 (94～105) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 8 回	第 6 章第 1.2.3 節ソーシャルワークの過程支援の終結と結果評価、アフターケア	事前学習	教科書第 6 章 (106～119) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 9 回	中間まとめ 1	事前学習	教科書第 1 章から第 6 章を読み、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 10 回	第 7 章第 1.2 節ソーシャルワークの実践モデルとアプローチの考え方、ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ①	事前学習	教科書の第 7 章 (120～127) を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 11 回	第 7 章第 2 節ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ②	事前学習	教科書第 7 章 (128～138) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 12 回	第 7 章第 2 節ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ③	事前学習	教科書第 7 章 (138～155) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 13 回	第 7 章第 2 節ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ④	事前学習	教科書第 7 章 (156～185) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 14 回	第 8 章第 1.2 節ソーシャルワークの面接	事前学習	教科書第 8 章 (186～209) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 15 回	第 9 章第 1.2.3 節ソーシャルワークの記録	事前学習	教科書第 9 章 (210～239) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 16 回	第 10 章第 1.2 節ケアマネジメント①	事前学習	教科書第 10 章 (240～255) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 17 回	第 10 章第 1.2 節ケアマネジメント②	事前学習	教科書第 10 章 (240～255) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 18 回	第 11 章グループを活用した支援①	事前学習	教科書第 11 章 (256～279) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 19 回	第 11 章グループを活用した支援②	事前学習	教科書第 11 章 (256～279) を読み、理解をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 20 回	中間まとめ	事前学習	教科書第 7 章～第 11 章を読み、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。

第 2 1 回	第 12 章第 1.2 節コミュニティワーク 意義と目的、展開①	事前学習	教科書第 12 章 (280～294) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 2 回	第 12 章第 1.2 節コミュニティワーク 意義と目的、展開②	事前学習	教科書第 12 章 (280～294) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 3 回	第 12 章第 3 章コミュニティワークの理論的系譜とモデル	事前学習	教科書第 12 章 (295～301) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 4 回	第 13 章第 1.2 節ソーシャルアドミニストレーション 概念とその意義、組織介入・組織改善の実践モデル	事前学習	教科書第 13 章 (302～310) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 5 回	第 13 章第 3 節ソーシャルアドミニストレーション組織 運営における財源の確保	事前学習	教科書第 13 章 (311～317) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 6 回	第 14 章第 1.2 節ソーシャルアクション①	事前学習	教科書第 14 章 (318～339) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 7 回	第 14 章第 1.2 節ソーシャルアクション②	事前学習	教科書第 14 章 (319～339) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 8 回	第 15 章第 1 節スーパービジョンとコンサルテーション、 スーパービジョンの意義、目的、方法	事前学習	教科書第 15 章 (340～350) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 2 9 回	第 15 章第 2 節スーパービジョンとコンサルテーション、 コンサルテーションの意義、目的、方法	事前学習	教科書第 25 章 (351～354) を読み、理解を しておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等 についての要点をまとめる。
第 3 0 回	総まとめ	事前学習	教科書第 1 章～15 章を読み、重要な点の再確 認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深め る。
期末試験			